



図7. 呑川におけるカモ類(休息個体)の流程分布(2008年12月-2010年4月)

調査水域は2つの橋に挟まれた区間を単位として設定。密度は調査回ごとの単位流量当りの観察個体数として表記

A-D・・・河床構造による景観区分